

令和7年度 第3回上溝高等学校運営協議会 議事録

令和8年3月6日(金) 15:00~16:45

場所：上溝高等学校 会議室

学校運営協議会委員 8名(敬称略)

| | | |
|-----|--------|------------------|
| 会長 | 小泉 力也 | 上溝高等学校第29代校長 |
| 副会長 | 林田 裕之 | 上溝高等学校 校長 |
| 委員 | 横山 恵史 | 相模原市立上溝中学校校長(欠席) |
| 委員 | 関島 茜 | 本校PTA会長 |
| 委員 | 小山 美代恵 | 同窓会(鳩友会)会長 |
| 委員 | 鈴木 崇之 | 上溝商店街振興組合理事長 |
| 委員 | 永野 堅次 | 上溝地区社会福祉協議会会長 |
| 委員 | 倉橋 強治 | 自治会法人本町自治会長 |
| 委員 | 山口 信郎 | 神奈川県更生保護協会理事長 |

学校職員

| | | | |
|--------|--------------|--------|----------|
| 林田 裕之 | 学校長 | 森 仁 | 副校長 |
| 前田 崇暢 | 教頭 | 齋藤 学 | 事務長 |
| 岩瀬 憲治 | 学務グループ | 橋口 圭一郎 | 地域連携グループ |
| 森下 和彦 | 生徒活動グループ | 池田 岳史 | 支援相談グループ |
| 丸茂 千秋 | キャリアグループ | 木村 信彦 | 学校管理グループ |
| 高嶋 斗志一 | 地域連携グループ(記録) | | |

○(副校長)開会の言葉 資料確認 (15:00)

- ・出席者の紹介
- ・資料冊子の確認

1 校長挨拶

「学校らしい学校でありたい」

やろうと思えば何でもできる(それぞれの活動を充実させる。バージョンアップさせる。)

2 学校評価部会

次第の3および4の内容は各グループリーダーの説明とともに行った。

○岩瀬(学務グループ)資料3、資料4、資料5、資料13

- ・学習評価報告書1-① 本年度はモデレーションについて研修を行った。
- ・学習評価報告書1-①-2 自治会や商店会と協働した地域探究を行った。
- ・資料4については後ほどご覧になっていただきたい。
- ・資料5の指定校事業の報告書の(4)取組指標の結果では生徒のアンケートで、「できるようになったと実感することができた」という設問に対して

4. かなりあてはまる 31.6%

3. ほぼあてはまる 48.5%

という結果が得られた。

また、魅力と特色ある県立学校づくりについてのアンケートでは、設問に対して、

4. そう思う 49%

3. どちらかといえば 44.7%

と、中学生の時よりも、思考力・判断力・表現力を高めることができたと回答があった。

・上溝夏祭り 文化展への川柳の出展（3年連続） 生徒からも好評だった。

○森下（生徒活動グループ）資料3、資料6、資料7、資料8

・学習評価報告書2-① 達成状況と課題改善方策等を生徒にアンケートを答えてもらったところ、資料7の結果となった。数値からはある程度良い結果だと考えられる。

・資料6の最後は各部活動の1月における調査結果。加入率86%の高水準。

・生徒会本部の活動として、今年度より夏服にポロシャツを導入した。

（支援相談グループの協力あり）

（地域探究担当として）

・資料12 活動報告を御覧いただきたい。

○池田（支援相談グループ）資料3、資料9、資料10

・学習評価報告書2-② 規範意識を作っていく。

・自転車事故が多い。苦情などもあり、クラス担任を通じて注意喚起を行ったが、なかなか難しい。

・人権研修 12月23日に「指導死について考える」というテーマで行った。

○丸茂（キャリアグループ）資料18、資料19、資料20

・学習評価報告書3 生徒が進路選択を積極的に行えるようにするために、78期生の話（資料19）や外部の教材やテストの活用（資料20）を行った。

・78期の進路状況（資料18）

○橋口（地域連携グループ）資料15、資料16、資料17

・ボランティア活動（資料15） 単位認定は35時間分の活動証明をもらえるようにすることが難しい。また、ボランティア同好会の活動実績が多い。

・福祉委員会の活動（資料16） さまざまな経験をして今後役に立ててもらいたい。

・上溝小学校との交流会（資料17） 小学校のクラブと上溝高校の部活動との交流会。

○木村（学校管理グループ）資料11

・学習評価報告書5-① 防災避難訓練・DIG（資料11）を行った。今回はChromebookを活用した。

○池田（入選委員会）資料21

・令和8年度入学者選抜 昨年度ほどではないが、出願の倍率が非常に高かった。

校長より

- ・入学者選抜について 県全体でも昨年度よりも倍率が低かった。
- ・部活動 県大会上位などの結果が得られ、非常に活発である。加入率も非常に高い。
- ・地域探究では委員の方々にもお世話になり感謝している。

意見交換（●：学校運営協議会委員 ○：学校職員）

●関島委員

- ・PTA 活動として、部活動などにも例えば資金面などで助力したい。
- ・上溝小学校との交流会は来年度も続けてほしい。
- ・広報誌部門最優秀賞を受賞した。

スカート丈の基準は？

○池田（支援相談グループ）

一応ひざ丈となっている。

●小山委員

- ・国公立大合格の場合には同窓会としてお祝いをする。

●鈴木委員

- ・地域探究でインスタグラムのアカウントを作ってもらったが、次の学年へも引き継いでもらいたい。
- ・小学校との交流会があるなら、中学校との交流も模索できないだろうか。

●永野委員

- ・地域探究で社会福祉協議会も取り上げていただいた。
- ・ぶらっと上溝での活動への参加、感謝している。

●倉橋委員

- ・地域探究で本町自治会も取り上げていただいた。地域の行事やまつりなどと連携を深められたら良いと思った。

●山口委員

- ・授業アンケートや振り返りなどのデジタル化を進めてもらいたい。
- ・大学訪問などの感想を聞いてみたい。
- ・「特別活動に関する振り返りアンケート」を続けてもらいたい。

●小泉会長

- ・地域探究は私学では地域がないのでできない。公立ならではの内容なので、地域との連携を深めつつ進めてもらいたい。また、自分が住んでいる地域のことにも関心を向けてほしい。

- ・不祥事防止をしっかりやってほしい。教師やその家族がメンタル面でやられてしまうのを見てきたのでお願いしたい。

○副校長

以上で終了する。

来年度第1回 6月中旬